

KOCHI 2015 ROTARY 2016 CLUB SINCE 1937



世界への
プレゼントになろう
2015-16年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3239回 2015年11月24日 2015年12月1日発行

● 会長挨拶

皆さんこんにちは。11月最後の例会です。本日はメールボックスにホームカミングナイトのときの集合写真をお配りしました。みんな本当にいい笑顔をしています。

来週は、定時総会を開催し、次の三つの議題で討議をお願いします。

1. 次年度の役員や各委員会のメンバーの決定。2. 2年後に開催する創立80周年について。3. 新入会員の選考手順について。

大事な総会となりますので、出席をよろしくお願いします。

日本郵船の子会社である郵船クルーズが、日本におけるクルーズブームの先駆者として1996年から毎年行ってきた「世界一周クルーズ」が今年を最後に途絶えようとしているというニュースが入ってきました。

世界一周クルーズは「飛鳥II」という船で毎年4月から約3カ月にわたり、地中海、大西洋、パナマ運河、アメリカ東海岸・西海岸、ハワイを回るというのが主なルートです。この飛鳥IIは、高知新港にもショートクルーズで寄港することがありますが、全長241m、総トン数5万トンという日本を代表するクルーズ船です。

ここ数年、大きな問題となっているのがコースの選定だ

そうです。2000年代かの中東情勢の緊張により、安全対策のためスエズ運河の航行を断念。アフリカ大陸の南端、喜望峰回りとなり、地中海へも西のジブラルタル側から大回りするコースが強いられて、ゴールドルートと呼ばれる中東から地中海へ抜けるクルーズを大きく妨げています。

日本には飛鳥IIのほかに、「日本丸」「ぼしふいっくびいなす」などのクルーズ船がありますが、このような事情により、来年は日本船籍の船での世界一周クルーズが行われないことが決まった。世界の治安と政治情勢が不安を増す中、熟年世代の夢の旅と言われるロングクルーズが、今大きな岐路に差しかかっているかもしれないと、報道は結んでいます。

本日は、ゲストスピーカーとして「高知ニャンとかなるワンの会」の野村政弘様をお迎えして、「犬猫の殺処分ゼロを目指して」と題してお話を伺います。よろしくお願いします。



■本日のプログラム [12月1日]

定時総会
ゲストスピーチ
高知地方検察庁 検事正
畝本 直美氏
「再犯防止の取組について」

会 長	野 村 茂
副 会 長	川 添 昇
幹 事	小 笠 原 晃 男
副 幹 事	伊 丹 由 美
会報責任者	鎮 西 正 一 郎

● **ロータリーソング**「紅葉」

● **今週のピアノ曲**「イエスタデイ」 ピアノ演奏：山内り会員

● **来訪ロータリアン**

高知中央 R C 北岡守男氏 浜崎日美子氏 稲田良吉氏



◆ **高知中央 R C 創立30周年記念行事の案内**

私どもは、こちらの東クラブさんのスポンサーにより、1986年2月1日に創立して来年2月には30周年を迎えます。その記念事業としては、第2回龍馬杯野球大会を11月27日から29日までに開催します。記念式典は2月20日(土)城西館で13時半より、15時から外交ジャーナリストの手嶋龍一氏をお迎えしての記念講演、17時から祝賀会を開催いたします。記念講演は会員はもとより、外部の方の参加も可能ですので、ご家族、社員等々多くの方にお声かけをお願いします。



● **幹事報告**

例会終了後、臨時理事会を行います。

● **次年度理事、役員及び委員会名簿(案)について**

レターボックスに次年度理事、役員及び委員会名簿(案)をお配りしました。これはあくまで案ですが、12月1日の総会にて正式に決定をしたいと思っておりますので、検討をよろしくお願いいたします。

● **ゲストスピーチ**

犬猫の殺処分ゼロを目指して

高知ニャンとかなるワンの会 野村 政弘 氏



私は昭和51年生まれの39歳。いの町出身で現在は香南市夜須町に在住しています。27歳で独立して、建設業向けソフトウェアOA機器販売業のオフィス野村を個人で営んでいます。3年前にニャンとかなるワンの会を設立しました。

私が、動物愛護に取り組むようになったのは、一つは、結婚と同時に子猫を拾って育てていたのですが、不幸な事故で亡くしてしまい毎日妻と泣き暮らしていました。けれど、泣いていても子猫は喜ばないだろう。何をすれば天国にいるその子が喜んでくれるだろうと考えたとき、ちょっとでも不幸な犬や猫を救うことができたらと思い、まずは里親探しのボランティアを始め、日曜日に中央公園で行われている里親会に参加しました。子猫や小犬だと割合里親は見つかりやすいのですが、なかなか貰い手がなくて成長していくと、ますますもらってもらえなくなります。そうすると、捨てることはできませんので、1匹、2匹と増えていって、活動を頑張っている人ほど何十匹も

抱えているという理不尽な状況を知りました。めでたく里親が見つかって、どんどん子猫や小犬が産まれてきますので、根本的な問題を解決する必要性を痛感し、その手段として情報発信を主に活動の中心とする下から支える組織が必要ではないかと思い、高知ニャンとかなるワンの会を設立しました。

もう一つは、自分の人生は70年ぐらいじゃないかと勝手に想定しています。前半はアウトドアや旅行を楽しんだり、自分自身のために生きてきましたので、35歳からの後半は、次の世代にバトンを渡せるために生きていきたい、活動していきたいと考えました。人間以外の動物というのは、命をリレーするためだけに生きているんじゃないかという感じを受けます。

高知県の犬猫の殺処分の現状は、平成24年度で犬が567頭、猫は3,487頭、合計4,054頭が殺処分されていて、2012年まで人口比率でいうと全国ワースト1でした。熊本県、東京千代田区、神奈川県は殺処分ゼロを達成していますので、それから比べると高知県は動物愛護に関しては、非常に後進県となります。

こういった悲しいことをなくすにはどうすればいいか。まず、犬が迷子になってしまうと、飼い主はそのうち帰ってくるだろうとか、どこに連絡したらいいか分からない。躰が



できていない。飼い主の事情による。こういったことに対する対策としては、大きく言うと二つあります。まず迷子札装着率100%を目指す。首輪等に連絡先と名前を入れておけば、保護した方から連絡がきますので行政の方の負担も減らすことができます。二つ目は躰教室などを開いて、きちんと躰をしておく、飼い主の事情で飼えなくなっても、次の飼い主が見つかりやすくなります。

猫の場合は、繁殖率が旺盛で交尾をするとほぼ100%妊娠して、1回で大体2〜5匹。年間3回の出産が可能ですから、とてつもなく増えていきます。対策としては、とにかく避妊去勢手術の徹底をするしかありません。野良猫にも避妊去勢手術を徹底しないと殺処分ゼロは達成できません。避妊去勢手術をするとマーキングとか夜中の鳴き声などの問題行動がかなりの割合で減ります。高知県や高知市も避妊去勢手術に補助金を出して、前向きに取り組んでいます。さらに地域猫活動というものがある、野良猫の世話をするのであれば、エサだけでなく避妊去勢、トイレの設置、周辺の清掃などもして地域の人々に迷惑をかけずに、猫が地域の人から愛される存在になるようにする取り組みをしています。

現在、世界で一番動物愛護が進んでいる国はドイツです。ドイツでは殺処分はありません。ティアハイムという動物の保護施設が全国に500カ所以上あります。ペットショップは小犬の販売をしておらず、犬を飼いたい人はティアハイムにもらいにいきます。譲渡率は90%を誇っており、200年前から動物愛護団体が発足しています。ドイツ人は殺処分のないところで育てていますので、殺さないのが当たり前。けれど日本人は不要な犬猫は保健所に連れて行って処分してもらおう。それが当たり前となっていますが、殺さないのが当たり前とするにはどうすればいいかというと、やはり繰り返し繰り返し情報を発信して、動物を大切にすることが当たり前という空気をつくっていくことだと思っています。

私たちの活動は、主にインターネットを使って皆さんに知ってほしい情報、迷子情報、里親募集情報等々を発信しています。あとはチラシや募金箱を作って配布したり、電話相談があるという解決方法をアドバイスしています。その他、獣医、行政、マスコミ等にも働きかけをしています。あとは野良猫の避妊去勢手術や猫の保護施設を運営して、里親探しもしています。

ただ、これからはボランティアだけで何もかもをしていくというのは、少し無理があると考えました。そこで、私のオフィス野村の中にペット事業部を立ち上げて、ボランティアで行っていること、あるいはそれに近いことが生業になるようにして、ボランティアさんの雇用の場を提供しようと画策しています。既に立ち上げた事業としては、キャットシッター事業で、旅行や長期不在になる家に訪問して、猫の世話をしています。12月からは猫の雑貨のみを取り扱う店をオープンします。また、来年3月までに高知県産材を活用して砂の飛び散らない猫用トイレ、あとはペットの表札等々木工品を作って売るように計画しています。皆さんにも、これらのペットビジネスのパートナーになっていただき、商品の開発などにもご協力いただければと思います。

最終的な私の夢、目標としては、飼い主のいない野良猫たちをたくさん集めて、過疎地の廃校などを利用して、観光施設をつくって、県外や国外からの人を呼べるようにしたいと思っています。

皆さまには、犬や猫の迷子情報チラシ、啓発ポスター、募金箱を会社や店舗にぜひ掲示していただきたいと思っております。そして、もし使わない土地や建物があれば、保護する場所として貸していただきたいですし、物資や寄付をいただければ大変ありがたく思います。また、これからペットを飼おうというときはぜひボランティアか小動物管理センターにご相談いただければ、少しでも不幸な子を救うことができます。私たちだけでは決して殺処分ゼロは達成できませんが、皆さん一人ひとりの小さな行動の積み重ねで実現できると思っています。今日、知ったことをご家族にお話していただけるだけでもいいと思います。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知RC	12月15日	夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	12月15日	夜間例会(旭)
高知東RC	12月16日	夜間例会(阪)	高知西RC	12月18日	夜間例会(三)
高知北RC	12月21日	夜間例会(三)	高知RC	12月22日	ロータリー休日(三)
高知南RC	12月24日	夜間例会(阪)	高知中央RC	12月24日	夜間例会(城)
高知西RC	12月25日	ロータリー休日(三)	高知北RC	12月28日	ロータリー休日(三)
高知RC	12月29日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	12月29日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	12月30日	ロータリー休日(阪)	高知南RC	12月31日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	12月31日	ロータリー休日(城)			

※サインメーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 中澤 陽一 先週末、私の長女の祝い事がありましたのでニコニコします。
- 山内 るり 私は非常に不精者でして、日ごろからしっかり週報を拝見していませんでした。昨日ぱらりと出てきました7月14日の週報に、川添昇さんのメッセージを発見しました。ご丁寧なお言葉でびっくりして、本当にありがとうございました。「城ヶ島の雨」もいつも川添さんに向けて弾かせていただいています。遅くなりましたお詫びとお礼をニコニコさせていただきます。
- 川崎 卓巳 約1カ月前に足の古傷の手術をしました。抜糸して10日以上経ちましたが、まだうずいております。年内はゴルフはおろかいろいろと控えなければなりません。何を控えるか、優先順位に悩んでおります。やはり快樂最優先が頭をよぎります(笑)
- 広末 幸彦 結婚記念日のお祝いありがとうございました。38年になりました。またアベニュー創業祭も無事終了しました。こちらは30年になりました。まだまだ頑張らねば。

 **12月のお祝い**

- (会員誕生日) 中澤陽一 津野真千子 宮田速雄 森 由枝
鎮西正一郎 町田照代 久場 幸信 澁谷伸一 吉門文恵 各会員
- (配偶者誕生日) 野村令子 高橋伊都子 鎮西育子 熊野智子
関 敦子 甘田薫子 吉村久美子 安藤由記 各会員配偶者
- (結婚記念日) 筒井善樹 入交英太 鎮西正一郎 竹下篤範
梅村知史 浜田栄幹 野浪 健 吉原 馨 中澤清一 各会員

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
11月24日	(-6)90	56	21	7	75.00
11月10日	(-6)90	59	6	19	92.86

● 累計額 [11月24日現在]

ニコニコ箱	564,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	152,772円	ポリオ募金	162,400円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [12月8日]

ゲストスピーチ
高知県立大学 地域教育研究センター長
清原 泰治氏
「域学共生-大学が地域を変える、
地域が大学を変える」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>